

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 教育委員会

【令和7年度重点目標】

| 重点目標 | 「上田市教育支援プラン」の推進 | | 各部局の自己評価 | ○ |
|------------------|--|--|--|---|
| 具体的な重点取組項目(箇条書き) | | 期限・数値目標等 | 進捗状況・進捗度 | |
| I | 1 確かな学力の育成 (1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 (2)ICTを活用した効果的な授業の推進 | 1 (1)学力向上委員会を中心、各校の授業改善を推進「授業がわかると回答する児童生徒」の割合向上 (2)「協働的な学び」の場面におけるICT使用頻度の向上 | 1 (1)「授業を語る会」2回開催（参加者延べ89人） 学力向上委員会先進市視察実施（埼玉県戸田市：参加者26人） 「授業研究会」1回開催（参加者21人） 「授業がわかる」と回答した児童生徒の割合。令和6年度81.3%、令和7年度76.6%。 (2)ICT支援員9人による全小中学校での授業支援、上田GIGAスクールサイト更新、情報教育主任会2回開催、夏季情報教育研修会開催（講演会：参加者363人）、授業支援システムのトライアル実施 | |
| | 2 すべての子どもに寄り添う支援 (1)信州オープンアスクール設置推進 (2)相談支援体制の充実強化 | 2 (1)設置検討委員会による検討、学校基本方針策定 (2)校内相談支援体制の充実。スクリーニング会議による支援体制の構築 | 2 (1)設置検討会議を4回開催。県がオブザーバーとして参加。「上田市オープンアスクール（仮称）を設置することが望ましい」との決定をいたしました。 (2)教育相談所指導主事全校訪問（不登校・不適応体制の確認等） SSW参加によるスクリーニング会議開催（31校） | |
| | 3 学校部活動から地域クラブ活動への展開推進 (1)地域クラブ活動推進協議会における論点整理、対応策検討 (2)地域展開推進コーディネーターによる、地域及び学校間連携の推進 | 3 (1)論点整理と具体的な対応方針決定 (2)新たな活動場所の創出、運営主体の選定 | 3 (1)地域クラブ活動推進協議会及び小委員会において協議を行い、「（仮称）上田地域クラブ」基本方針を策定。地域クラブの創設支援策としての補助金交付要綱を制定（10月告示予定） (2)当面の運営主体を教育委員会とし、市長部局と連携した推進体制を構築。6月からコーディネーターを2名体制とし、学校や関係団体との協議を加速化 | |
| | 4 放課後児童施設における良質な保育環境確保 (1)秋和児童センター大規模改修 (2)東部児童クラブ集約化事業 | 4 (1)令和8年度実施に向けた実施設計、一部関連改修の実施 (2)令和8年度末の事業完了に向けた、基本設計及び実施設計 | 4 (1)令和8年度大規模改修実施に向けた実施設計を実施。一部関連施設改修を実施。 (2)令和8年度末の事業完了に向けた基本設計完了。実施設計を実施。 | |
| | 5 豊かな心と健やかな身体の育成 (1)児童生徒の食育・健康教育の推進 (2)安全・安心な学校給食の提供 | 5 (1)①食に関する情報提供及びイベントの実施 ②給食・生活習慣病予防の指導資料を作成、教職員へ提供、児童生徒への食育・健康教育の充実を図る (2)①第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応食（卵・乳）の提供頻度増（上半期 26回）、次年度に種類を増やすため（エビ・カニ）調査及び面談等を計画 ②学校給食において、生活習慣病予防の対応を図る | 5 (1)①広報10月号に学校給食の食に関する情報を掲載、11月に食育イベント（第二学校給食センターの見学及び試食、食育・運動講座）を実施予定 ②指導資料の作成・配布を後期に実施予定 (2)①食物アレルギー対応食（卵・乳）の提供頻度増（上半期 26回）、次年度に種類を増やすため（エビ・カニ）調査及び面談等を計画 ②各給食施設において毎月「和食の日」を設け、魚や豆腐などを中心とした和風献立を実施、栄養バランスが整いやすい和食に親しめるよう継続 | |
| | 6 小中学校のあり方の検討 (1)「上田市小中学校のあり方に関する基本方針」を踏まえた具体的な学校の適正配置計画の検討 | 6 (1)小中一貫校等、少子化に対応した学校のあり方の調査・研究 | 6 (1)適正配置計画の素案作成に向けて先進自治体の事例調査・研究 | |
| II | 重点目標 安全・安心な教育環境の整備 | 具体的な重点取組項目(箇条書き) | | |
| | 1 (国補) 第五中学校改築事業（旧校舎解体工事、屋内運動場及びプール改築工事） | 1 解体については、令和7年12月までに完了し、改築については令和7年11月までに着工する | 1 解体については、令和7年12月の竣工に向け、計画通り進行中。屋内運動場については、建築工事費の高騰により予算の追加補正が必要となったため、着工については、12月以降となる見込み。また、プール授業において、本年度、一部の小中学校で公共及び民間施設を利用した授業を試験的に行い、その結果次第で全小中学校のプール授業については、公共及び民間施設を利用していく方針とすることが決まったため、プールの改築については、保留することとした。 | |
| | 2 (国補) 小学校トイレ改修事業（城下小） | 2 年度内にトイレ改修を完了する | 2 令和7年7月に業者が決定し、学校と詳細な打合せをしながら、年度内に整備が完了するよう施工中。 | |
| | 3 小学校(11校)の照明器具LED化改修事業 | 3 年度内に市内小学校(11校)の照明器具をLED化 | 3 業者が決定し、年度内に照明器具のLED化が完了するよう施工中。 | |
| | 4 学校施設の適正な營繕の実施 | 4 年度内に予算範囲内で効率的な營繕を実施 | 4 緊急の修繕等に対応しながら、營繕の必要箇所についても順調に対応中。 緊急の營繕の対応により、当初予算に不足が生じたため9月補正による増額を行った。 | |
| | 5 学校給食施設の計画的な整備 (1)第二学校給食センター外構工事の実施 (2)第一学校給食センター改築事業の検討継続 | 5 (1)年度内に外構工事の完了 (2)4月～3月に改築事業の候補地決定及び実施時期の検討 | 5 (1)令和8年2月末竣工に向けて外構工事を継続 (2)関係者で第1回検討会議を開催（7月）、事業内容について検討 | |
| III | 重点目標 文化遺産の保存・継承・活用 | 具体的な重点取組項目(箇条書き) | | |
| | 1 上田市文化財保存活用計画の推進 (1)文化財の保存 ①文化財の指定・登録の推進 ②文化財の防災・防犯、保存事業の推進 (2)文化財の活用 ①市指定・国登録に係る情報発信 ②文化財の積極的な活用 ③活用推進を図るための地域連携 | 1 (1) ①文化財の市指定・国登録の推進（2件以上） ②文化財パトロールの実施、修理等保存事業、防災・防犯対策の支援（2件以上） (2) ①新指定・登録文化財の情報発信 ②文化財de文化祭の開催（2回）、文化財建造物修理見学会等の実施 ③地域活動団体との連携事業の実施 | 1 (1) ①8月に国登録1件。市指定文化財を2件継続調査実施中 ②文化財パトロールを随時実施（50件） 保存・防災・防犯事業の支援を7件実施中 (2) ①令和6年度市指定の「刀」を博物館で展示し公開 ②文化財de文化祭を計画中 ③旧倉沢家住宅の環境整備や活用に協力している地域住民団体と連携し美化作業を実施（6/7, 8/23） | |
| | 2 史跡上田城跡保存活用事業の推進 (1)武者溜り整備事業の推進 ①発掘調査 ②整備基本計画改訂 ③旧市民会館記録保存調査及び解体工事の推進 (2)櫓の復元の整備に向けた調査等の推進 (3)市民・学校等と連携した魅力発信の取組の強化 | 2 (1) ①発掘調査及び現地説明会の実施 ②整備基本計画改訂 ③旧市民会館記録保存（3次元撮影）の実施、旧市民会館解体工事 (2)発掘調査、資料調査、機運醸成事業の実施 (3)出前講座（10回以上）、学校等の学習支援（1校以上）、市民団体との共催事業等の実施（3回以上） | 2 (1) ①三十間堀の調査を実施予定 ②計画改訂作業を実施中 ③旧市民会館記録保存（3次元撮影）を5月に業務委託 旧市民会館解体工事に着工 (2)本丸西虎口、隅櫓の調査を実施予定。資料調査を実施中 上田城千本桜まつりでPRブースを開設。南北櫓の夜間公開を7/5に開催。西櫓の掃除及び特別公開企画を10/18に開催予定。上田城トーキョー、ツアーアを11/8, 9に開催予定 (3)出前講座を実施（3回）。大学1校、中学校2校の支援を実施。上田城復元の夢を叶える市民の会、上田城復元推進協議会、信州上田観光協会、おいでよ上田と連携しPR事業などを実施 | |
| | 3 地方の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出 (1)郷土ゆかりの先人・偉人の顕彰事業 (2)郷土の歴史、文化、人物等をテーマとした展覧会や講座等の開催 (3)歴史的な郷土史料の保存と公開をする市立博物館の新しい施設整備に向けた研究 (4)発掘した文化財等の活用 | 3 (1)信州上田ふるさと先人館運営、「出張どこでも先人館」実施（4回以上）、学校等連携事業 (2)市立博物館及び信濃國分寺資料館における企画展（4回）、体験教室、講座の開催（15回以上） (3)市立博物館のリニューアルに向けた他課連携による研究会（3回以上） (4)クジラ化石のクリーニングと情報発信、学校・公民館連携による活用事業の実施 | 3 (1)信州上田ふるさと先人館を4月から運営。「出張どこでも先人館」を2回実施 先人・偉人を学習するための環境整備を計画中 (2)市立博物館では、企画展（1回）、各種講座（7回）を開催した。 信濃國分寺資料館では、企画展（1回）、体験教室、講座（3回）を開催した。 (3)上田城跡WG会議等（他課連携）へ（3回）出席し、検討を進めた。 (4)クリーニング作業を実施中。年度末に講演会を開催予定 塩田公民館と連携し親子クジラ化石講座を実施（7/29） | |

| 重点目標 | 生涯学習の推進と学習環境の整備 | | 各部局の自己評価 | ○ |
|------|---|---|---|---|
| | 具体的な重点取組項目(箇条書き) | 期限・数値目標等 | | |
| IV | 1 第三次生涯学習基本構想の策定 (1)生涯学習基本構想策定の推進 (2)生涯学習基本構想策定委員会諮詢による諮詢に応じた調査審議冊子印刷 | 1 (1) 庁内関係課との調整及び基本構想の策定、 (2) 策定委員会の開催(4回)、諮詢に対する答申 | 1 (1) 庁内関係課会議を書面開催(2回 5/23、7/11) (2) 策定委員会(2回 5/26、7/28)、策定委員会正副会長会議(1回 5/16)を開催 | |
| | 2 地域とともにある学校づくりの充実 (1)地域ぐるみで学校を支えていく取組の推進と地域における交流・情 (2)学校支援ボランティア活動推進のための活動を紹介 | 2 (1) 交流会の開催(1回)、必要に応じ公民館職員及びコーディネータ向けの基礎研修会の開催 (2)学校支援ボランティアの活動紹介・周知 | 2 (1) ボランティア交流会(2回)、コミュニティルーム見学会(1回)の開催、基礎研修を個別に実施(3人) (2)学校支援だよりを発行し配布(2回) | |
| | 3 人権尊重の精神が日常的に發揮できる人権同和教育・啓発の推進 (1)「上田市人権施策基本方針」に基づく人権同和教育・啓発の推進 (2)人権啓発団体が行う啓発事業の実施 (3)地域における人権学習事業の推進 | 3 (1)学校、家庭、地域、企業における人権同和教育・啓発の推進 (2)講演会・研修会の開催(4回) (3)自治会・分館の学習活動支援 | 3 (1)家庭、地域、企業、各小中学校において様々な機会を捉え人権同和教育・啓発 (2)人権啓発推進委員会定期総会(5/14)、企業人権教育連絡会新入社員研修会(4/17)・定期総会(5/29)にて講演会を開催 (3)「地域における人権学習事業」による自治会・分館の学習活動の支援(52件) | |
| | 4 青少年の健やかな成長を支援する取組の充実 (1)生きる力を育む自然体験活動・集団遊び・集団生活の機会提供 (2)社会変化に対応した健全育成を支える環境づくり (3)地域におけるこどもまんなか社会学習事業の推進 | 4 (1)自然体験活動実施(6回) (2)啓発印刷物(15,000部) (3)自治会・分館の学習活動の支援(40件) | 4 (1)野外体験活動等促進事業を7/5、9/6に実施(2回) (2)インターネット・スマホ適正利用啓発リーフレット発行に向けた情報収集 (3)「地域におけるこどもまんなか社会学習事業」による自治会・分館の学習活動支援(22件) | |
| | 5 公民館事業の充実 (1)多様な学びの機会の充実 (2)分館活動支援による地域づくりの推進 (3)公民館の活性化に向けた取組 | 5 (1)各世代のニーズに応じた講座・事業の実施、地域課題の解決に繋がる講座・事業の実施 (2)分館活動推進に係る研修会等の実施、地域での結びつきを高める共催事業等の実施 (3)利便性の向上、新たな学習者の掘り起こし地域人材の発掘・養成 | 5 (1)各世代のニーズに応じた講座・事業 106事業287回実施(参加者8,539人) 防災等、地域の課題に対する講座・事業 10事業36回実施(参加者650人) (2)分館役員会議等12回実施、関係者研修会2月実施予定、分館活動の手引き2月配布予定 スポーツ大会等28回実施 (3)施設貸出区分の変更、予約システム稼働に向けたシステム構築、新たな情報発信の検討 公民館事業への高校生等の参画、学校との連携・コーディネートの実施 | |
| | 6 図書館サービスの充実 (1)第三次上田市図書館基本構想の策定 (2)上田図書館整備計画の策定の推進 (3)第三次上田市子ども読書活動推進計画策定準備 | 6 (1)構想案の作成推進、図書館協議会及び社会教育委員会議で構想案の審議 (2)第三次上田市図書館基本構想へ上田図書館整備方針を盛り込む (3)第二次計画の進捗状況・課題の確認 | 6 (1)上田市図書館協議会において審議し構想素々案を策定。その後、上田市社会教育委員会議へ諮詢した。 (2)素々案に「上田図書館の施設整備の方向性」を盛り込み、基本的な考え方や整備手法について位置付けた。 (3)課題確認に向けての作業を開始した。 | |